

平成20年2月の火災・救急・救助ニュースについて

火 災

1 火災概況

は減を示す

区 分	本 年 2 月	前 年 2 月	本 年 累 計A	前 年 同 期 累 計B	増 減 A - B
出火件数合計(件)	15	26	25	39	14
建物火災	8	11	12	15	3
林野火災	0	5	2	7	5
車両火災	1	2	2	4	2
船舶火災	0	0	0	0	0
その他の火災	6	8	9	13	4
建物焼損床面積(m ²)	調査中	264	調査中	348	調査中
損害額合計(千円)	調査中	12,738	調査中	20,413	調査中
死者(人)	1	1	3	2	1
負傷者(人)	6	2	7	3	4

2 出火原因

区 分	本 年 2月	本 年 累 計	区 分	本 年 2月	本 年 累 計	区 分	本 年 2月	本 年 累 計
たばこ	0	1	排気管	0	0	灯火	0	0
こんろ	1	1	電気機器	0	0	衝突の火花	0	0
かまど	0	0	電気装置	0	0	取灰	0	0
風呂かまど	0	0	電灯・電話等の配線	0	0	火入れ	0	0
炉	0	0	内燃機関	0	0	放火	0	0
焼却炉	0	0	配線器具	0	0	放火の疑い	1	3
ストーブ	0	1	火あそび	0	0	その他	0	1
こたつ	0	0	マッチ・ライター	0	0	不明・調査中	12	15
ボイラー	0	0	たき火	1	3	合 計	15	25
煙道・煙突	0	0	溶接機・切断機	0	0			

建物焼損損害額、損害額、出火原因は確定値ではありません。

【火災を未然に防ぎましょう】

2月は建物火災が8件発生し、その内6件が住宅火災で1名の方が亡くなりました。

また、火災により6名の方が負傷し、その内こんろを使用中に衣服に燃え移り火傷を負うという事案がありました。みなさんも火の取扱いには十分注意しましょう。

救 急

1 救急概況

区 分	本 2 年 月	前 2 年 月	本 累 計 年 A	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A - B
出 動 件 数	955	809	2,001	1,746	255
搬 送 件 数	887	753	1,861	1,609	252
不 搬 送 件 数	68	56	140	137	3
搬 送 人 員	907	784	1,904	1,664	240

2 事故種別出動件数

区 分	本 2 年 月	本 累 計 年 計	区 分	本 2 年 月	本 累 計 年 計
火 災	8	11	一 般 負 傷	132	278
自 然 災 害	0	0	加 害	3	15
水 難	0	0	自 損 行 為	13	23
交 通	113	212	急 病	591	1,286
労 働 災 害	9	14	そ の 他	85	159
運 動 競 技	1	3	合 計	955	2,001

【救命講習を受けましょう】

いざというときに備えて、津市消防本部では、みなさんに応急手当を覚えていただくため、救命講習を行っています。

救命講習のうち、普通救命講習の場合は3時間の講習で、人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、止血法などの基本的な救命技術を習得できます。

なお、上級救命講習会(8時間)も、年4回実施しています。

普通救命講習会(いずれも午後1時～4時)

奇数月の第2日曜日 中消防署(226-2580) 第4日曜日 白山消防署(262-1044)

偶数月の第2日曜日 久居消防署(254-1111) 第4日曜日 北消防署(232-3092)

救 助

1 救助概況

は減を示す

区 分	本 2 年 月	前 2 年 月	本 累 計 年 A	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A - B
出 動 件 数	11	16	21	24	3
活 動 件 数	7	10	14	14	0
救 助 人 員	9	6	19	14	5

2 事故種別出動件数

区 分	本 2 年 月	本 累 計 年 計	区 分	本 2 年 月	本 累 計 年 計
火 災	1	4	建物等による事故	2	3
交 通 事 故	6	12	ガス及び酸欠事故	0	0
水 難 事 故	0	0	破 裂 事 故	0	0
風水害等自然事故	0	0	そ の 他 の 事 故	2	2
機械による事故	0	0	合 計	11	21

【シートベルトを着用しましょう】

ワンボックスカーが路面の凍結した橋梁上でスリップして横転し、男性の運転手1名が車内に閉じ込められるという交通事故が発生しましたが、救助隊員が駆け付けた時には、その運転手はシートベルトを着用していた為、負傷箇所等もなく無事で、隊員が後部のドアを開けて車外に救出しま

した。あなたも車に乗る時には、必ずシートベルトを着用しましょう。